

# 令和4年度 公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団 事業報告

## I 概要

### 1 総括

当財団は、「生きがいづくりに関する事業、健康づくりに関する事業、子育て支援・児童の健全育成に関する事業及び地域社会の振興に関する事業を行うことにより、誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくりに寄与すること」を目的として、昭和63年に久留米市の出資により設立され、平成23年に公益財団法人の認定を受けている。設立以来、長年にわたり培ってきた経験やノウハウ、人材を活かして事業を展開し、市の施策の推進に貢献してきた。

そのような中、令和2年度からは、5期目の指定管理となる久留米市生涯学習センター（えーるピア久留米）に加え、筑邦・耳納市民センター多目的棟の指定管理者に指定されている。（指定期間：令和2年度から令和6年度まで）

令和4年度は、令和2年、3年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための利用制限などの影響を受けて、施設利用者数は、約26万人（令和元年度比約78%）にとどまったものの、一部では、回復の兆しも見え始めている。

このような状況の下、利用者数の回復に向けた取り組みとして、SNSを活用したタイムリーな情報の発信や利便性を高めるためのホームページのリニューアルなど、情報発信の強化に努めた。

また、新しい時代の生涯学習・社会教育の広がりや充実に対応するため、学びをコーディネートすることができる人材の育成にも努めた。

### 2 基本方針に基づく取組

#### (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、事業実施の際には、定員制限や事業内容の変更を行うとともに、利用者にマスク着用、検温、手指消毒や手洗い、身体的距離の確保、換気を呼びかけ、感染予防を徹底した。

なお、令和5年3月13日以降は、利用者のマスク着用については、個人の判断によるものとしているが、検温、手指消毒や換気などの基本的な感染対策には継続して取り組んだ。

加えて、久留米市児童センターでは、玩具を殺菌する機器の利用、生涯学習センターのエールカフェでは、接触の機会を減らすために券売機を利用するなどの感染対策にも取り組んだ。

#### (2) 事業の充実と新たな利用者の獲得

コロナ禍で急速に進むDX化の中、LINEやZOOMの講座などニーズに応じた事業の充実を図るなど、地域の学びの環境の充実に取り組んだ。

また、生涯学習センターでは、3年ぶりに「えーるピア久留米総合文化祭」を開催するとともに、市民センター多目的棟では、財団が令和2年度に指定管理者となってから初めてとなる「文化祭」を開催し、児童センターでは、令和3年度まで中止していた「児童センターまつり」を開催して、活動成果を発表する場を提供し、学びの意欲の継続・向上と利用者や地域住民との関係の強化を図った。

### (3) 戦略的な情報の発信

紙媒体による情報発信に加え、生涯学習センターや児童センターのLINEやTwitterを活用した情報発信を強化するとともに、ホームページをリニューアルして、施設の予約や事業・講座の申込みの利便性を向上させるとともに、市公式LINEへ事業や講座の案内を積極的に掲載することで、ホームページへの誘導を図るなど、戦略的な情報発信に努めた。

## II 事業内容

### 1 生涯学習の推進及び生涯学習施設の管理運営に関する事業

生きがいつくり事業の拠点施設である生涯学習センター及び市民センター多目的棟において、利用者のニーズを踏まえ、幅広い分野に対応した様々な生涯学習事業を展開し、施設の円滑な管理運営を行った。事業実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入館時のマスク着用、検温及び手指消毒の実施、身体的距離の確保の注意喚起、利用前後の消毒の徹底、利用中の定期的な換気の実施など、これまでの経験を踏まえて対策を行った。

#### (1) 生涯学習センターにおける生涯学習事業

いつでも自由に学び活動できる学習の機会を提供するため、市との協定に基づく指定事業及び財団独自の自主事業、社会貢献事業を実施した。事業の実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため事業内容を変更するなど、感染防止の対策を徹底した。

また、学習成果の発表の機会として3年ぶりに「えーるピア総合文化祭」を開催し、学びの意欲向上と生涯学習の啓発を図った。また、えーるピア久留米と筑邦市民センター多目的棟、耳納市民センター多目的棟をオンラインで繋ぎサテライト講座を実施して、オンラインを活用した新たな形の学習機会の提供に努めた。

(主な事業)

- ① 指定事業 シニアアカデミー、えーるピアカレッジ、サークル共催講座（市民学習発展推進事業） 等
- ② 自主事業 高齢者向けスマホ活用講座、自宅でできる筋トレ講座
- ③ 社会貢献事業 見る！知る！くるめミュージアムセミナー、えーるピアアーカイブス、えーるピアカレッジサテライト講座

#### (2) 生涯学習センターの施設提供

生涯学習を目的とする市民及び団体などが安定的に利用できる活動の場として、市の条例や規則に基づき、様々な学習の形態に対応できる学習室などを提供した。

(実績)

- ・利用件数 13,997件 (前年度比 146.9% 4,467件増)
- ・利用者数 155,511人 (前年度比 163.2% 60,201人増)

### (3) 市民センター多目的棟における生涯学習事業

市民活動の拠点施設として学習の機会を充実させるため、財団独自の自主事業を実施した。事業の実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため人数制限や内容を変更するなど、感染防止対策を徹底した。また、令和4年度は当財団が指定管理者に指定されてから初めてのイベントに取り組み、施設利用者や地域住民の学習成果を発表する「文化祭」や利用者との実行委員会形式で運営する「親善卓球大会」を開催し、利用者間の交流と市民活動の活性化に努めた。

(主な自主事業)

- ・市民センター多目的棟 (共通) 多目的棟カレッジ、シニアライフ充活講座  
文化祭、親善卓球大会 等
- ・筑邦市民センター多目的棟 ヨガ教室、シニアパソコン教室、実用書道教室  
サイエンスショー&科学工作教室 等
- ・耳納市民センター多目的棟 パワーヨーガ教室、ピラティス教室、ウクレレ教室  
水彩色鉛筆画教室 等

### (4) 市民センター多目的棟の施設提供

多様な目的で集う市民、団体などの安定的な活動の場として、市の条例や規則に基づき、図書室や多目的ホール、トレーニング室、団体活動室などを提供した。

(実績)

筑邦市民センター多目的棟

- ・利用件数 1,864件 (前年度比 154.7% 659件増)
- ・利用者数 19,674人 (前年度比 144.4% 6,053人増)
- ・図書貸出者数 31,581人 (前年度比 108.5% 2,487人増)

耳納市民センター多目的棟

- ・利用件数 1,972件 (前年度比 135.5% 517件増)
- ・利用者数 20,448人 (前年度比 155.2% 7,276人増)
- ・図書貸出者数 15,922人 (前年度比 101.4% 220人増)

### (5) 生涯学習事業の広報・推進活動

生涯学習センター及び市民センター多目的棟などにおいて、ホームページやSNS、広報紙、リーフレット等を効果的に活用しながら、施設の案内や予約、事業について情報提供を行った。

## 2 児童の健全育成及び児童施設の運営に関する事業

遊びを通して未来を担う子どもたちの心身の健やかな育成を図るため、市より管理運営を受託している児童センターを拠点として、児童向けの運動や工作、野外活動、様々な遊びの体験など児童に関わる健全育成事業を展開するとともに、乳幼児と保護者向けのサロンや一時預かり保育などを行い、子育て中の保護者の支援を行った。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、定員や内容を制限し、一部は、会場参加とオンライン参加によるハイブリッド形式で開催した。また、遊びや工作などの動画を配信するとともに、SNSを活用して施設及び事業の情報を発信した。事業実施にあたっては、定員の見直し、入館時のマスク着用、検温及び手指消毒の実施、身体的距離の確保、利用前後の消毒の徹底、利用中の換気実施などの対策を行った。

(主な事業)

- ① 受託事業 はとぼっぽサロン、あそび塾、一時預かり保育事業 等
- ② 自主事業 中高生自習タイム、伝承遊びを楽しもう、児童センターちゃんねる

(実績)

・事業参加者	5, 835人	(前年度比 169.7% 2, 396人増)
・利用者数	23, 670人	(前年度比 150.4% 7, 931人増)

## 3 学校施設的环境整備に関する事業

市内64校(小学校44校・中学校17校・特別支援学校1校・高等学校2校)の学校校務員業務を市より受託し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら、学校施設の環境整備を行った。業務の実施にあたっては、技術向上や安全確保などの研修を実施し、校務員のスキルアップを図った。

また、学校を利用する方々に安全で快適な環境を提供できるように、エリア・ブロックごとの集団作業や重機を使った高所・整地作業の支援などを実施した。

(実績)

・集団作業	107回
・支援作業	53件
・業務研修	55回

## 4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公の施設における市民サービス向上のための事業として、利用者間の交流の場を提供するため喫茶店(エールカフェ)の運営及び自動販売機の設置により利用者に飲食物を提供するとともに、複写機の設置によるコピーサービスを行い、利用者の利便性向上を図った。

### Ⅲ 理事会議決事項

議案番号	議決年月日	件名
第1号議案	令和4年4月1日	評議員会の決議の省略について
第2号議案	令和4年5月26日	令和3年度公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団事業報告及び決算について
第3号議案	令和4年5月26日	評議員会の招集について
第4号議案	令和4年7月1日	評議員会の決議の省略について
第5号議案	令和4年7月1日	理事長の選定について
第6号議案	令和4年9月26日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団就業規程の一部を改正する規程
第7号議案	令和4年9月26日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団育児休業等に関する規程の一部を改正する規程
第8号議案	令和4年9月26日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団パートタイマー就業規程の一部を改正する規程
第9号議案	令和4年9月26日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団臨時的職員に関する規程の一部を改正する規程
第10号議案	令和4年9月26日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団任期付非常勤職員に関する規程の一部を改正する規程
第11号議案	令和4年9月26日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団任期付常勤職員に関する規程の一部を改正する規程
第12号議案	令和4年11月9日	公益目的事業の内容の変更について
第13号議案	令和4年12月21日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団給与規程の一部を改正する規程
第14号議案	令和5年3月28日	令和5年度公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団事業計画及び収支予算について
第15号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団就業規程の一部を改正する規程
第16号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団給与規程の一部を改正する規程
第17号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団職員退職手当支給規程
第18号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団パートタイマー就業規程の一部を改正する規程
第19号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団臨時的職員に関する規程の一部を改正する規程
第20号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団任期付非常勤職員に関する規程の一部を改正する規程
第21号議案	令和5年3月28日	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団任期付常勤職員に関する規程の一部を改正する規程

#### IV 評議員会議決事項

議案番号	議決年月日	件名
第1号議案	令和4年4月1日	理事の辞任に伴う補欠の選任について
報告	令和4年6月29日	令和3年度公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団事業報告について
第2号議案	令和4年6月29日	令和3年度公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団決算について
第3号議案	令和4年6月29日	評議員の辞任に伴う補欠の選任について
第4号議案	令和4年7月1日	理事の選任について

#### V 役員に関する事項

年月日	役名	異動事項	氏名	備考
令和4年4月1日	理事	就任	宮原 義治	
令和4年6月30日	代表理事	辞任	中島 年隆	
令和4年6月30日	理事	辞任	田中 二三郎	
令和4年7月1日	理事	就任	橋本 政孝	
令和4年7月1日	代表理事	就任	橋本 政孝	
令和4年7月1日	理事	就任	植田 省吾	
令和4年7月1日	理事	辞任	中島 年隆	
令和5年3月31日	理事	辞任	吉田 茂	
令和5年3月31日	理事	辞任	椎山 克己	
令和5年3月31日	理事	辞任	宮原 義治	
令和5年3月31日	監事	辞任	大久保 隆	

#### VI 評議員に関する事項

年月日	役職	異動事項	氏名	備考
令和4年6月28日	評議員	辞任	樋口 真佐子	
令和4年6月29日	評議員	就任	和田 久子	
令和5年3月31日	評議員	辞任	吉田 まり子	
令和5年3月31日	評議員	辞任	竹村 政高	

## VII 職員に関する事項

(単位：人)

区 分	派遣	一般	嘱託	任期付	パート	臨時	合計
事務局	1						1
総務課		2		1	2		5
生きがい振興課		7	6		21	2	36
多目的棟運営課		1	6	4	12		23
学校整備課		1	75		1		77
合計	1	11	87	5	36	2	142

(令和5年3月31日現在)